

アウル通信



2026. 2. 1 発行 第262号

『〇〇第一』

以前、ある経営者の方から「うちはアウルと違って、職員第一で考えてるんです」「職員が幸せにならないと入居者・利用者の皆さんの幸せに繋がらないからです」と言われたことがあります。

一見それも一理あるなと納得しかけたのですが、なんか引っかかるというか、違和感が残りました。

確かに、どんな病の状態であっても安心して暮らし続けることができるようにするにはどうしたらいいかを考えて、自分なりの言葉で伝えてきたことが「入居者・利用者第一」と捉えられたのだと思います。

ただ、その中で何を「第一」とか「優先」にすると言う区別意識はまったくありませんでした。

ただただ、今日の前にいる病の状態にある方の幸せとは何かを考えることが、僕の成すことと信じて仕事をしてきました。

それを、第三者が、「利用者・入居者第一」とか「職員第一」と表現し、評価されるのはいいのですが、ただただ、双方の幸せを願い続けてきただけで、僕の中では、利用者・入居者と職員は同時に存在しているのです。

どっちが先かとか、どっちが大切とか、どっちが大事とか、そんな優劣をつけるなんて関係ない次元の話で、どちらも先だし、どちらも大切だし、どちらも大事な存在なのです。

ありがとうございます。

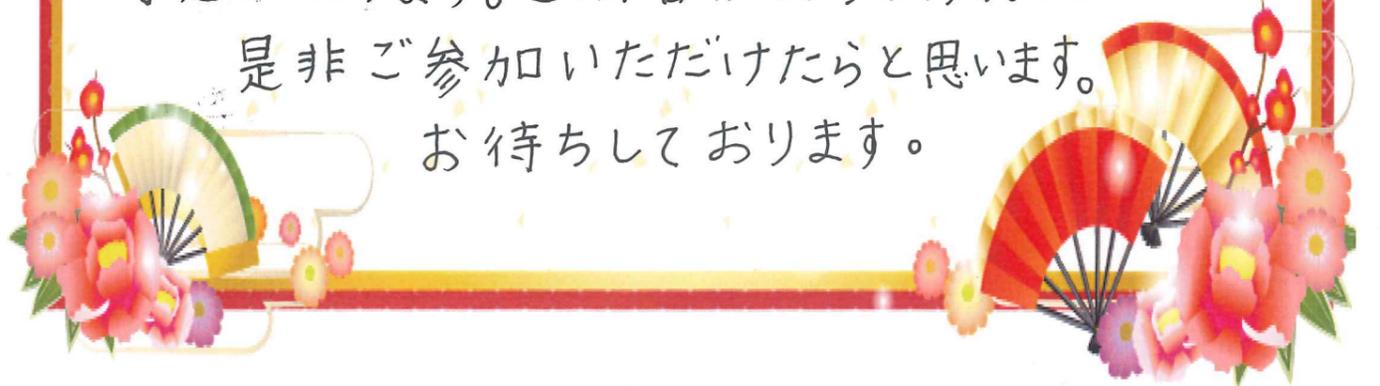
感謝

ア ウ ル 宮 崎 直 人

今月の題字は中山嘉子様
書いて頂きました。

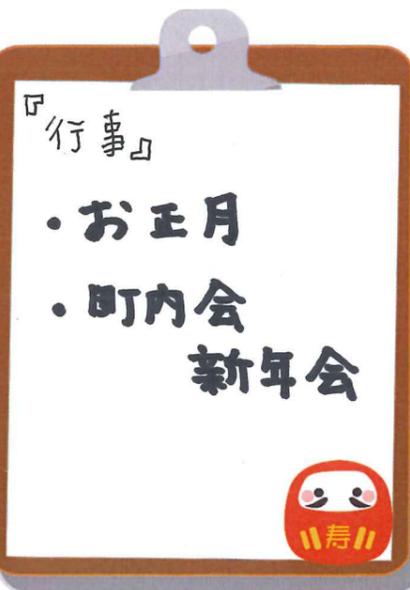
お知らせ

2月19日(木)13時30分より、運営推進会議を予定しております。ご都合がよろしければ、是非ご参加いただけたらと思います。お待ちしております。



～編集後記～

新しい年を迎えて、月も変わり2月となりました。今年も雪も多し寒い日が続いていますが、入居者の皆様はお変わり無くお元気に過ごされています。本年も入居者様が「お元気に楽しくアウルでの生活が出来る様にスタッフ一同頑張りまわす!!」



入居のご相談について

ご家族が『もしかしたら認知症かも?』グループホームに入居したい、グループホームを見たい、などなど気軽に相談、ご見学ください。また、今入居されている方のご家族の皆様も生活の相談等、気軽に声をかけて下さい。

担当窓口 犬山

発行責任者 宮崎 直人

町内会新年会でカラオケ



ドキドキでした

福笑いに挑戦

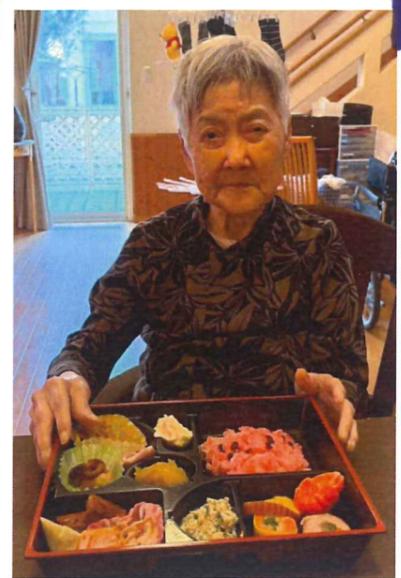


美人に出来たゾ

元旦の朝のお膳です!!



美味しもう



どちらも大変お上り



書き初めしました

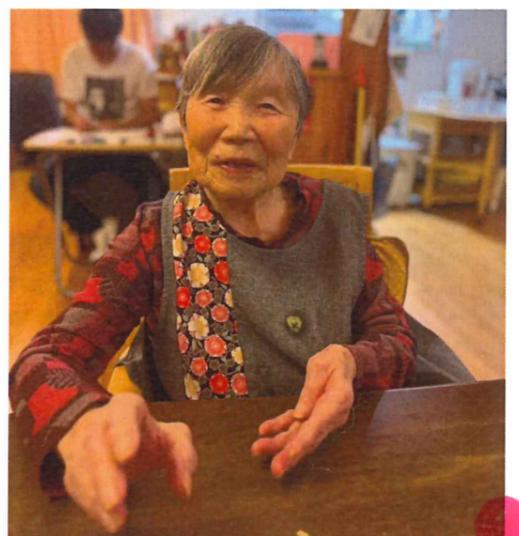


新しい入居者さんとパチリ



仲良し二人でパチリ

どわから... 食べようかほあ...??



お二人共素敵は笑顔



お好み焼きも作ったり...

美味しくできました!!



フレンチトーストを作ったり...

作品作りに夢中です



どわを貼るうから...??



縫い物も毛子取も...

私意に任せて!!

